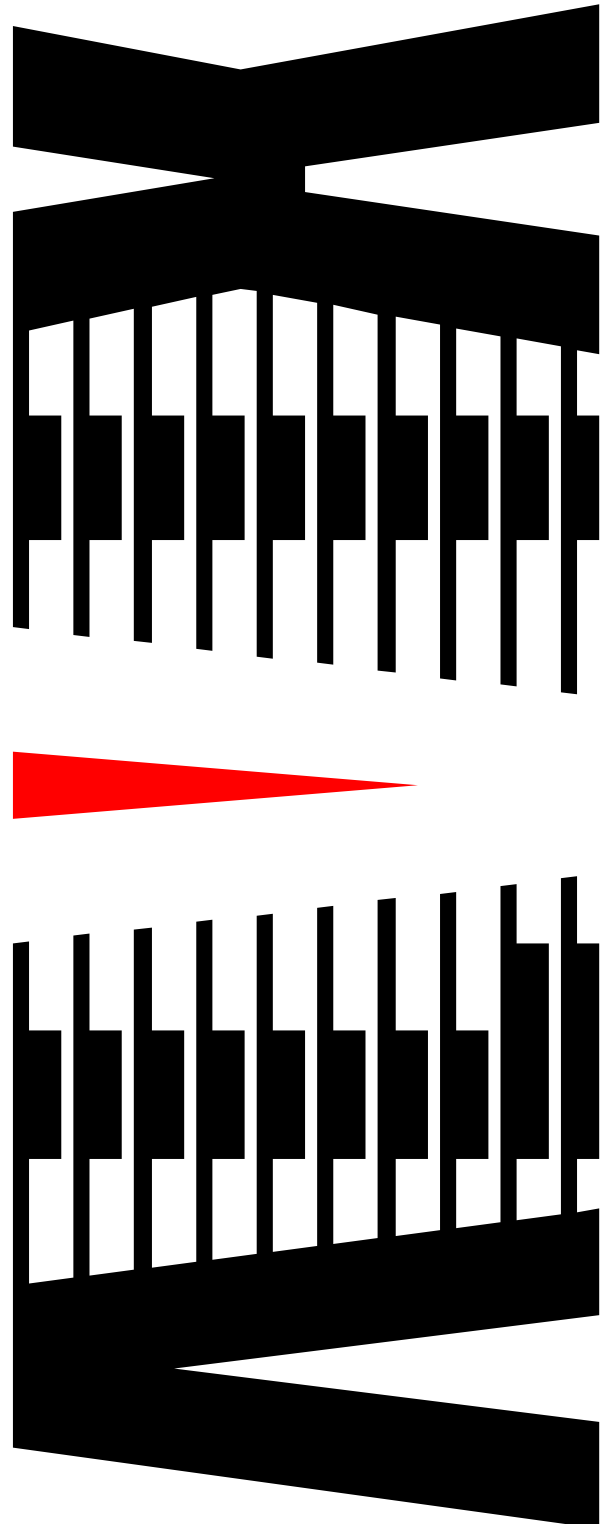


“アルビクス” 同期信号 位相比較監視装置

BBD-200

取扱説明書

Ver.1.1



御使用前の**必ず**本取扱説明書をよく読んで理解して、
安全の**為**の指示に従って下さい。

もし、不明点が有れば販売店か弊社におたずね下さい。

目 次

	ページ
御使用上の注意事項	1
1. 主な機能と特徴	2
2. 仕様	3
3. 各部の名称と機能	4
3 - 1 外観	4
3 - 2 VFD表示	5
4. Webブラウザによる設定	7
4 - 1 ログイン	7
4 - 2 B. B監視モニタ	9
4 - 3 しきい値/マスク設定	10
4 - 4 Trap 先 IP アドレス設定	12
4 - 5 時刻調整	13
4 - 6 ネットワーク設定	15

御使用上の注意事項

必ずお守り下さい（安全にお使いいただくために）

警告

- ◇ 内部に液体をこぼしたり、燃え易い物や金属類を落としたり、してはいけません。（火災や感電、故障の原因となります。）
- ◇ 発煙、異常音、臭気などに気が付いたときは、すぐに電源コードを抜いて販売店に御連絡下さい。

注意

- ◇ 電源プラグの接続が不完全なまま使用しない。
（感電やショート、火災の原因となります。）
- ◇ 電源コードを引っ張ったり、重いものをのせたりしない。
（電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。）
- ◇ 電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。
（感電やショート、火災の原因となります。）
- ◇ 仕様にて規定された電源電圧以外では使用しない。
（火災や感電の原因となります。）

お願い

- ◇ 風通しの悪い所に置いたり、布などで通風孔を塞いだりしないで下さい。
（故障の原因となります。）
- ◇ 次の様な所には置かないで下さい。
湿気が多い所、油煙や湯気の当たる所、直射日光の当たる所、熱器具に近い所、埃の多い所、強い磁気のある所、極端に寒い所、極端に暑い所、激しい振動のある所、安定しない台の上、傾いた所
（故障の原因となります。）

1. 主な機能と特徴

- ◇2系統の NTSC ブラックバースト(B.B)信号、及び3値同期信号を監視する装置です。
- ◇入力断、波形異常、位相異常を検知します。
- ◇異常発生時に接点、及び SNMP でアラームを外部に通知します。
- ◇フロントパネルに同期位相等の情報を表示します。

2. 仕様

- ◆入力信号
 - 入力信号数 : 2系統
 - 信号形式 : NTSC ブラックバースト または 3値同期 (1080 59.94i)
 - 入力接栓 : BNC コネクタ
- ◆ループスルー出力
 - 出力信号数 : 各1系統 (75Ω自動終端)
- ◆検知項目
 - 信号判別、同期断 : NTSC (SetUP 有/無)、3値同期 (1080 59.94i)
 - 波形異常 : 波形を計測し、規定値±5IRE であるかを監視します。
これにより、レベル異常や立ち上がり (下がり) 特性劣化を監視できます。
 - 位相異常 : 2系統間の同期位相を計測し、異常を検知します。
計測精度は 10ns で、監視しきい値は任意に設定可能です。
- ◆外部通知
 - 無電圧接点 : トータルアラーム。通知項目は任意に選択可能です。
 - SNMP TRAP : 各項目の異常発生時に TRAP 通知します。
- ◆外部通信
 - 通信仕様 : 100BASE-TX/10BASE-T 対応 LAN インターフェース
 - プロトコル : HTTP (本体設定)
SNMP (異常通知)
 - コネクタ : RJ-45 モジュール
- ◆電源
 - 電源電圧 : 100V AC ±5%
 - 消費電力 : 約10W
- ◆使用温度範囲 : 5℃ ~ +40℃ (結露なきこと)
- ◆外形寸法 : H43mm × W430mm × D267mm

3. 各部の名称と機能

3-1 外観

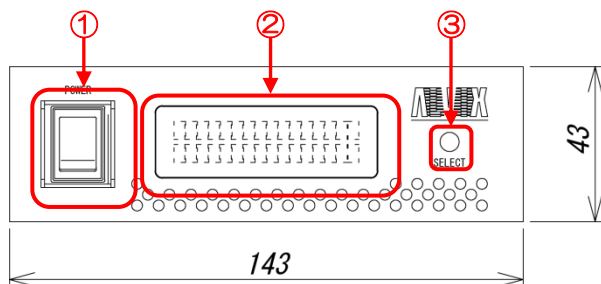


図 3.1 フロント外観図

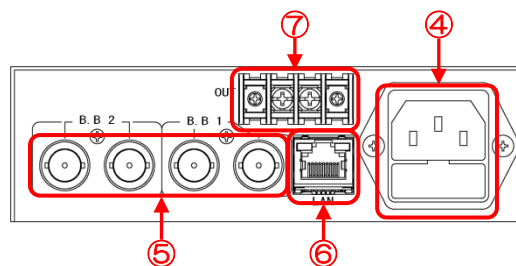


図 3.2 リア外観図

- ①電源スイッチ
本機器の電源 ON/OFF を行います。
- ②VFD
入力信号状態、同期位相状態、IPアドレス、バージョン情報、日付/時刻表示を行います。(詳細は、「3.2 VFD表示」を参照)
- ③VFD表示切替スイッチ
VFDの表示を切り替えます。
- ④AC入力
本機器の電源入力(3Pインレット)です。
- ⑤信号入力 & ループスルー出力
NTSC信号、または3値同期信号の入力と、ループスルー出力です。
- ⑥LAN
通信制御用のLANインターフェースコネクタです。
- ⑦接点出力
アラートを接点出力します。
アラート中 = クローズとなります。

3-2 VFD表示

1. システム起動時

電源を投入してから、本機器の起動が完了するまでの表示です。

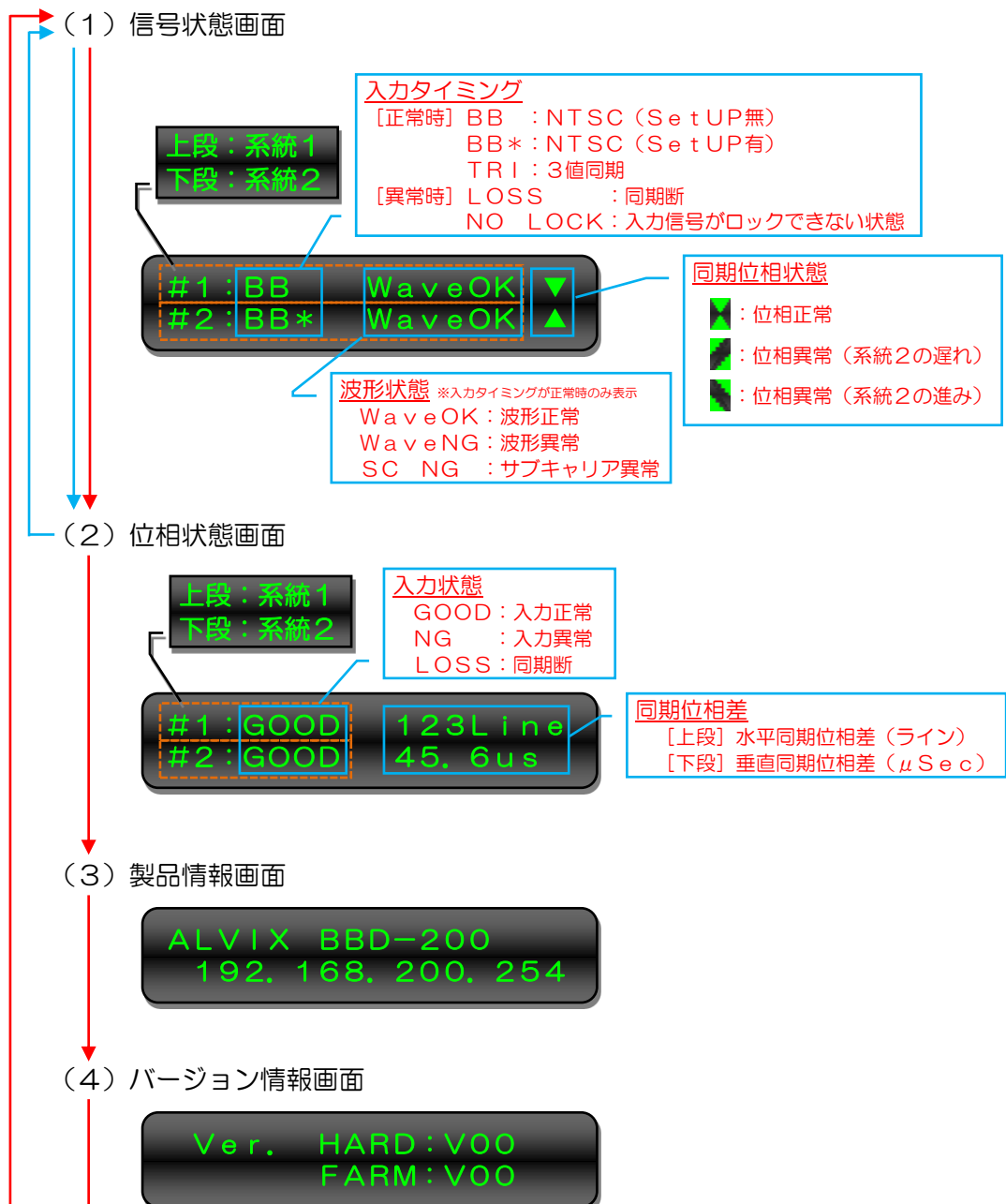
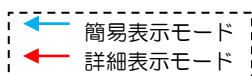


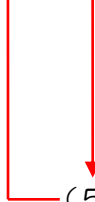
2. 通常状態時

通常状態の表示は、簡易表示モードと、詳細表示モードがあります。

本機器の起動完了直後は、簡易表示モードになっています。

簡易表示モードと詳細表示モードは、VFD表示切替スイッチを長押し(約5秒間)することで切替えることができます。





(5) 日付/時刻画面

Date 2016/06/02
Time 17:18:00

4. Webブラウザによる設定

◇本装置はWebブラウザを使用し、信号状態の監視、通知設定、時刻設定、ネットワーク設定等が行えます。

4-1 ログイン

◇装置の設定画面を開きます。

- (1) インターネットエクスプローラーを起動し、アクセスしたい機器のIPアドレスを入力します。

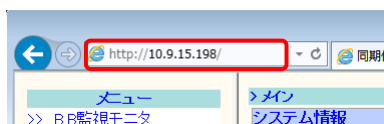


図 4.1.1 URL 入力

- (2) メイン画面が表示されます。

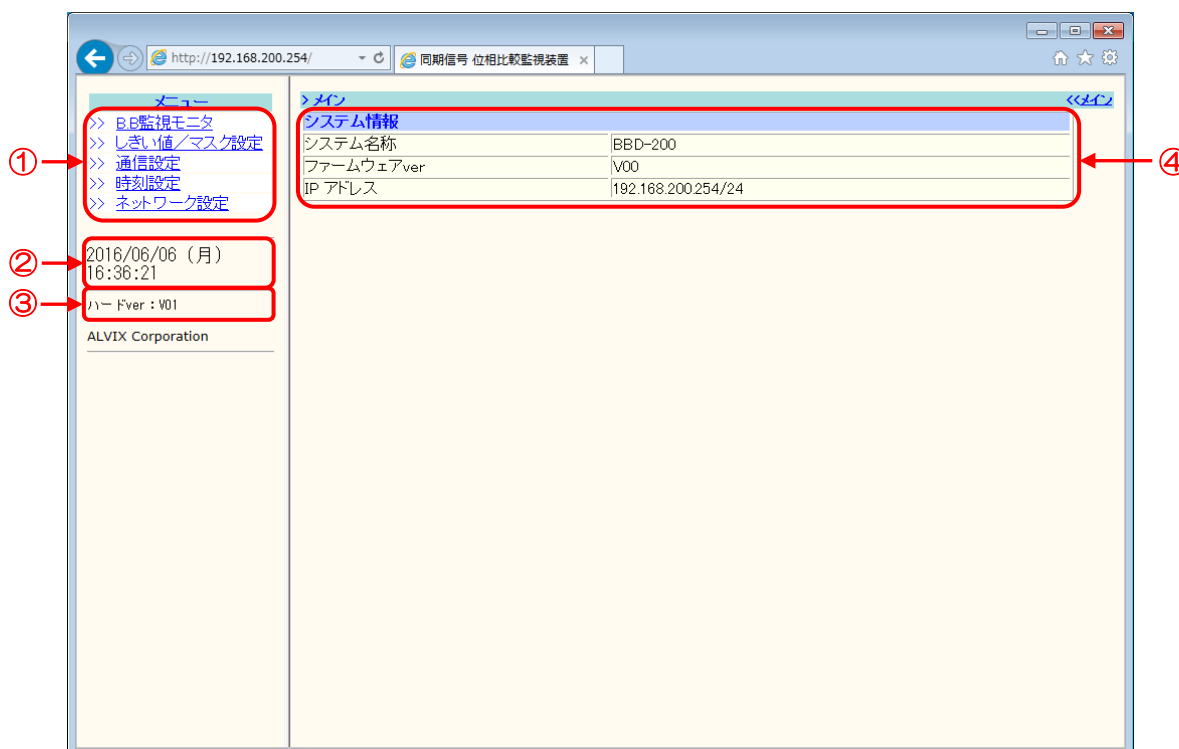


図 4.1.2 メイン画面

① メニュー

- ◆B.B 監視モニタ . . . 入力信号や位相状態をモニタできます。
- ◆しきい値/マスク設定 . . . 異常しきい値や通知マスクの設定を行います。
- ◆通信設定 . . . Trap 先 IP アドレスの設定を行います。
- ◆時刻設定 . . . 機器の時刻設定を行います。
- ◆ネットワーク設定 . . . 機器の IP アドレスの設定を行います。

② 時刻表示

- ◆メニュー下の時刻はアクセス中の時刻です。
- ◆時刻は5秒ごとに装置と同期を行っています。

- ③ バージョン情報
 - ◆ハードバージョンを表示します。

- ④ システム情報
 - ◆機器のシステム名称、ファームウェアバージョン、IP アドレスを表示します。

4-2 B. B監視モニタ

◇入力状態、波形状態、位相状態を監視できます。

(1) メニューより「B.B監視モニタ」をクリックしてください。

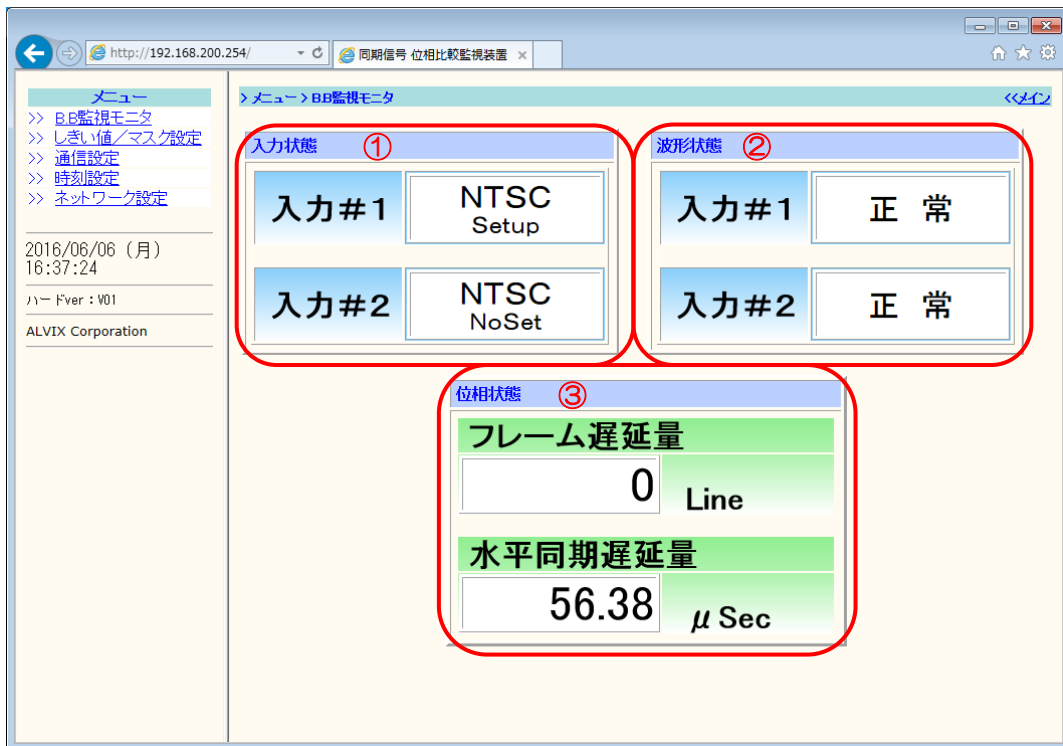


図 4.2 B.B監視モニタ

(2) 入力状態、波形状態、位相状態が表示されます。

① 入力状態

◆入力#1、入力#2の信号の状態を表示します。

表示	説明
NTSC NoSetup	NTSC (Setup無)
NTSC Setup	NTSC (Setup有)
HD	3値同期
LOSS	同期断
NO LOCK	入力信号がロックできない状態

② 波形状態

◆入力#1、入力#2の波形の状態について、正常/波形異常/サブキャリア波形異常を表示します。

③ 位相状態

◆入力#1と入力#2の位相の状態をフレーム遅延量(ライン数)、水平同期遅延量(秒数)に分けて表示します。フレーム遅延量+水平同期遅延量が実際の位相遅延量になります。

4-3 しきい値／マスク設定

◇異常とするしきい値、通知マスクの設定を行うことができます。

(1) メニューより「しきい値／マスク設定」をクリックしてください。



図 4.3 しきい値／マスク設定

(2) しきい値／マスク値の各種設定を行います。

- ① 同期位相エラーしきい値
 - ◆同期位相エラーしきい値をライン数と秒数で指定します。ここで指定する値を超えた場合、エラーとします。同期位相エラーしきい値は、ライン数＋秒数になります。
 - ◆設定範囲はライン数が0～263(ライン)、秒数が0～6355(10ナノ秒)です。
- ② 信号波形判定基準設定
 - ◆波形異常と判定するしきい値を設定します。
 - ◆設定値が大きくなるほど、波形異常と判定しにくくなります。
- ③ トータルアラーム通知設定
 - ◆トータルアラームとして通知する項目を設定します。
 - ◆通知する項目にチェックを付けてください。
- ④ 本体ステータス マスク設定
 - ◆本体ステータスを TRAP 通知する／しないを設定します。
- ⑤ 同期タイミング マスク設定
 - ◆同期タイミングを TRAP 通知する／しないを設定します。
 - ◆入力#1と入力#2と個別に設定できます。

⑥ 波形異常 マスク設定

- ◆波形異常をTRAP通知する／しないを設定します。
- ◆入力#1と入力#2と個別に設定できます。

⑦ 同期位相エラー マスク時間

- ◆同期位相エラーが指定する時間、継続した場合、TRAP通知します。
0を指定した場合、TRAP通知しません。
- ◆設定範囲は0～9999（秒）です。

(3) 設定の変更が終わったら、 ボタンをクリックしてください。

4 - 4 Trap 先 IP アドレス設定

◇Trap 通知先を設定することができます。

(1) メニューより「通信設定」をクリックしてください。

The screenshot shows a web browser window with the URL <http://192.168.200.254/>. The page title is "同期信号 位相比较監視装置". The left sidebar contains a menu with "通信設定" (Communication Settings) selected. The main content area is titled "メニュー > SNMP設定" and contains the following fields:

コミュニティ	
GETコミュニティ名	public
SETコミュニティ名	public
TRAPコミュニティ名	public

トラップ送信先	
IPアドレス1	192.168.200.200
IPアドレス2	
IPアドレス3	
IPアドレス4	
IPアドレス5	
IPアドレス6	
IPアドレス7	
IPアドレス8	
IPアドレス9	
IPアドレス10	

At the bottom, there is a "設定" (Settings) button and a red warning message: "TRAP上げ先へ存在しないIPアドレスは設定しないでください。機器のパフォーマンスが著しく低下する原因となります。"

図 4.4 通信設定

(2) Trap 送信先 IP アドレスを設定します。

Trap 先 IP アドレスは最大10箇所まで指定可能です。

Trap 先 IP アドレスは、ネットワーク上に存在しないアドレスは設定しないでください。機器の通信パフォーマンスが著しく低下する原因となります。

(3) 設定の変更が終わったら、**設定** ボタンをクリックしてください。

4-5 時刻調整

◇機器の時刻を設定できます。

(1) メニューより「時刻設定」をクリックしてください。

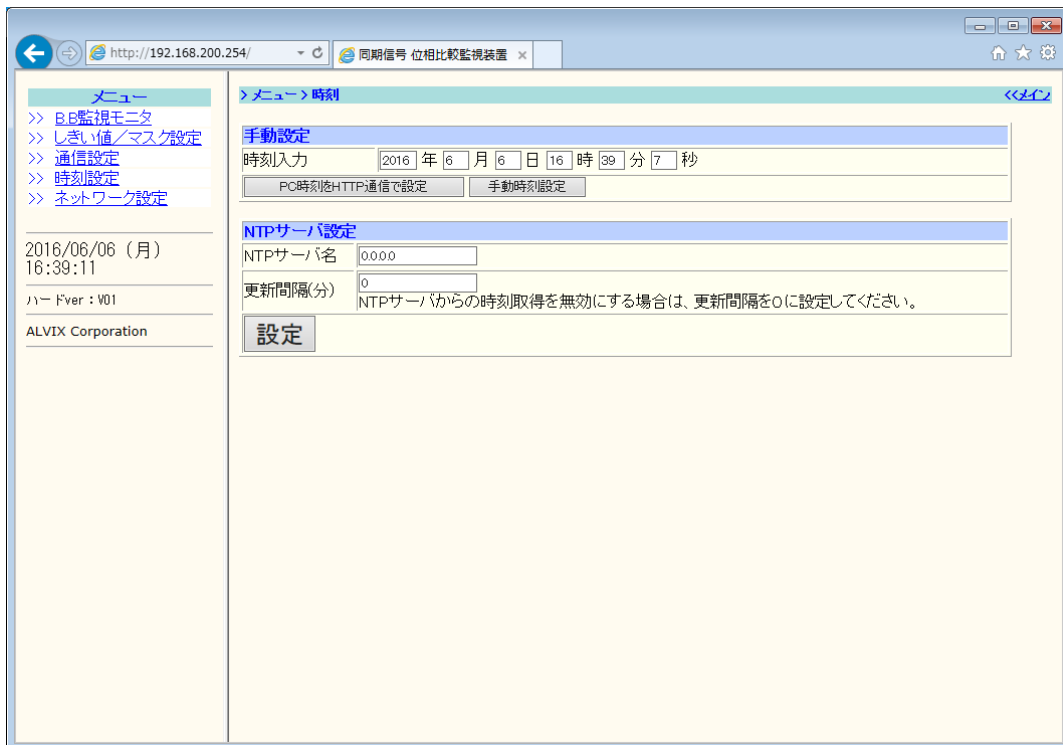


図 4.5.1 時刻設定

(2) 時刻の設定方法を選択してください。

① PC 時刻を HTTP 通信で設定

・・・ 接続しているパソコンの時刻を設定します。
PC時刻をHTTP通信で設定 をクリックすると、時刻を設定します。

② 手動時刻設定

・・・ 入力された時刻を設定します。
任意の時刻を入力後、手動時刻設定 をクリックしてください。

(3) NTPサーバ設定を行うことで、NTPサーバとの時刻同期を行うことができます。

① NTP サーバ名

- ◆NTP サーバの IP アドレスを入力してください。
- ◆「0.0.0.0」を設定した場合、時刻同期は無効となります。

② 更新間隔

- ◆NTP サーバへアクセスする間隔を指定します。
- ◆設定範囲は0～9999（分）です。
- ◆0（分）を指定した場合、時刻同期は行いません。

- ③ 設定の変更が終わったら、**設定** ボタンをクリックしてください。確認メッセージが表示され、設定が有効になります。

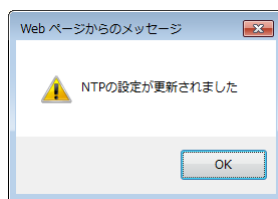


図 4.5.2 確認メッセージ (NTP 設定)

4-6 ネットワーク設定

◇装置のIPアドレス、ゲートウェイ等の変更ができます。

(1) メニューより「ネットワーク設定」をクリックしてください。

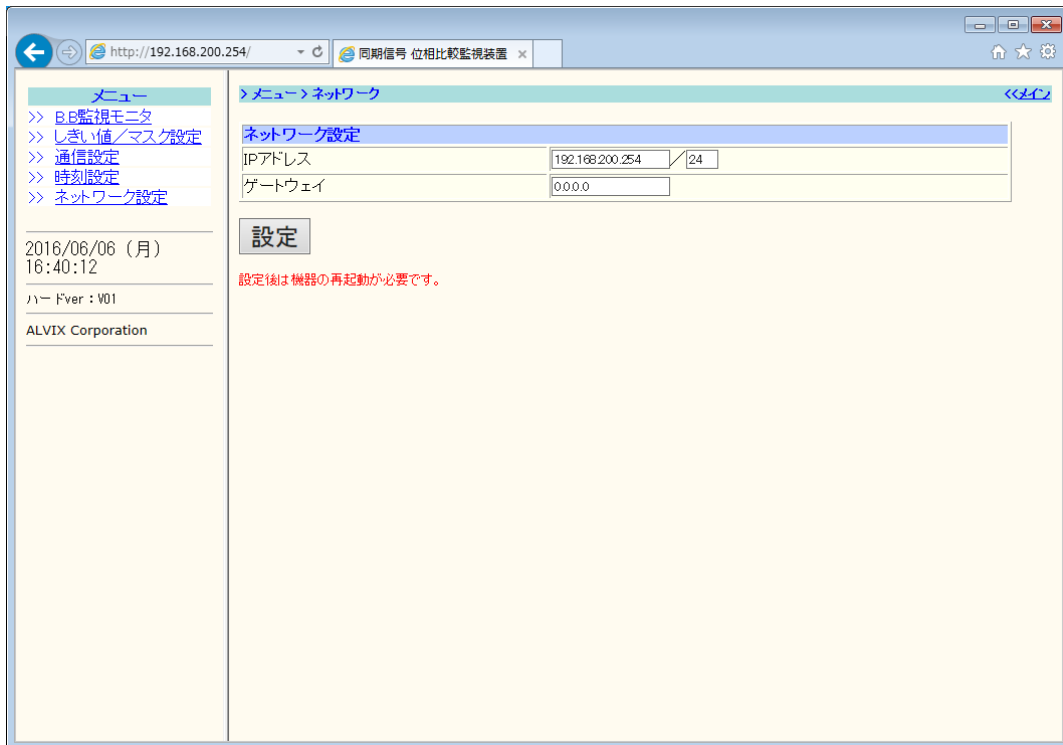


図 4.6.1 ネットワーク設定

(2) 変更したいIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。

(3) 設定の変更が終わったら、**設定** ボタンをクリックしてください。
確認メッセージが表示されます。

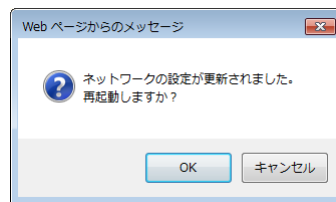


図 4.6.2 確認メッセージ（ネットワーク設定）

(4) **OK** ボタンをクリックして、機器を再起動してください。
確認メッセージが表示されます。

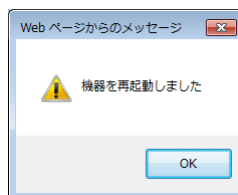


図 4.6.3 確認メッセージ（再起動）

(5) ブラウザに新しい IP アドレスを入力し、再ログインしてください。

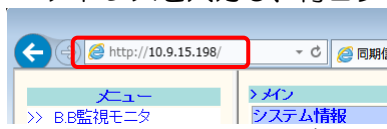


図 4.6.4 URL 入力

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。

なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

TEL
担 当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒959-0214

新潟県燕市吉田法花堂1974-1

TEL：0256-93-5035

FAX：0256-93-5038